

令和5年度入学者選抜について

1 本校の期待する生徒の姿

- 自己の生き方や進路についての考えを深め、その上で主体的に科目を選択し、個性や能力を伸ばすという本校の総合学科としての特色に魅力を感じる生徒
- 「自立心や主体性を養い、自己責任能力を育てる」、「感性を磨き、創造力・思考力・表現力を育てる」、「コミュニケーション能力を高め、共に生きる姿勢を育てる」という本校の教育目標に共鳴する生徒

- | |
|---|
| 1 自主性・積極性・協調性に富み、学習活動や特別活動を通じて、自らの個性や能力の伸長に強い意欲をもっていること |
| 2 学習成績が良好で、いずれかの教科で優れた成果を上げ、得意な教科・科目の探究に強い意欲をもっていること |
| 3 入学後の本校の教育活動に深く関連する活動実績や各種検定資格または同等の能力を有していること |

※ 特に推薦に基づく選抜においては、上記1から3のいずれかに該当する生徒が望ましい。

※ 「文化・スポーツ等特別推薦」においては、募集する各部活動に入学後も継続的に取り組み、学業と両立させる努力を怠らない生徒が望ましい。

2 入学者選抜実施方法

(1) 募集人員

推薦に基づく選抜 84名（文化・スポーツ等特別推薦枠を含む）
学力検査に基づく選抜 192名

(2) 選抜方法について

① 推薦に基づく選抜

【一般推薦】

(1) 配点と満点

調査書点	面接点	作文点	備 考
720	480	240	面接は個人面接及び3分程度のパーソナルプレゼンテーションを行います。（集団討論は中止）

(2) 各検査の評価の観点

検査内容	評 価 の 観 点
個人面接	■ 本校の教育目標への理解（「本校の期待する生徒の姿」に対する理解及び総合学科に対する理解）

	■ 思考力（論理的に考える力） ■ 表現力（これまでの経緯と高校生活に対する意欲などを表現する力） ※ パーソナルプレゼンテーションについては「個人面接の評価の観点」に準ずるものとする。
作 文	■ 思考力（論理的に考える力） ■ 表現力（自分の考えを相手に伝える力） ■ 判断力（出題の意図を理解する力）

【文化・スポーツ等特別推薦】

(1) 配点と満点

調査書点	面接点	作文点	実技検査	備 考
6 3 0	2 4 0	1 5 0	2 5 0	面接は個人面接を行います

(2) 各種目と基準について

内 容	人 数	文化・スポーツ等特別推薦の基準
剣 道	男女・3	以下の全てに当てはまる者 ○剣道部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○剣道二段と同等の優秀な技術をもつ者
サッカー	女・3	以下の全てに当てはまる者 ○サッカー部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○サッカーの技術・能力に優れ、中学校でサッカー部またはクラブチームに所属し活躍した者
吹 奏 楽	男女・2	以下の全てに当てはまる者 ○吹奏楽部の活動を3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○中学校で2年以上吹奏楽部に所属し、楽器演奏の技術に優れ、かつ部内のリーダーとして意欲的に活動した者
美術工芸	男女・2	以下の全てに当てはまる者 ○美術工芸部の活動をコンクール入賞を目指し3年間継続するとともに、本校の学業と両立することのできる者 ○本校の系列化した美術系科目を履修し主要美術大学を進路希望とする。部のリーダーとして意欲的に活動する意思のある者

(3) 実技検査の内容について（1月26日（木曜日）実施）

剣道	剣道場
検査内容	1 素振り 2 空間打突 3 応用（打ち込み台等への打ち込み、状況に応じて互角稽古）
持参するもの	・剣道着、袴（はかま） ・竹刀 ・剣道具一式 ・フェイスシールド、面マスク

サッカー	グラウンド（雨天時：体育館）
検査内容	1 <インステップキック・インフロントキックによるロングキックパス>（30m程度） 2 <ヘディング>10～20m程度離れた距離からキック又はスローしたボールをヘディングする。ゴールキーパーはハイボールキャッチを行う。 3 <ボールコントロール①>リフティングドリブル。ゴールキーパーはキーパーとしての基礎技術（正面キャッチ・セービング） 4 <ボールコントロール②>キック又はスローされたボールを、胸・もも・足のインサイド等でコントロールする。 5 <ドリブル>置かれたコーンの間をジグザグドリブルをする。
持参するもの	・サッカーができる服装 （かなり冷えることが予想されるので、ベンチコート等の防寒着を持参することが望ましい。） ・すね当て ・運動靴（屋外用）（雨天時は体育館シューズ）

吹奏楽	音楽室
検査内容	○管楽器 1 スケール 調性：F-dur、B-dur、Es-dur、As-dur、C-dur のうちから二つを当日指定する。 四分音符＝120程度のテンポで、1オクターブ以上。 2 任意の自由曲（伴奏なし、3分程度） ○打楽器 1 基礎演奏 スネアドラム。シングル・ストロークで四分音符＝120程度のテンポで、四分音符・八分音符・十六分音符・三連符およびロールを演奏する。 2 任意の自由曲（伴奏なし・3分程度） スネアドラム・鍵盤楽器・ティンパニより1つを選択する。
持参するもの	・演奏する楽器（打楽器、コントラバス以外は貸出不可。貸出楽器を希望する場合は出願時に申し出ること。） ・自由曲の楽譜（出願時に提出する。当日は演奏の際に必要な場合は持参する。）

美術工芸	美術室
検査内容	○鉛筆デッサン 自分の手と与えられたモチーフを関連を持たせてポーズを決め、90分で描写する。 モチーフは当日指定する。モチーフの特長に興味を持ち、自由にポーズする。 構成力・描写力・表現力の3観点から素描の技量を判断する。
持参するもの	・準備する用具 鉛筆（H～4B）、練消し、カッターナイフは学校側で用意 ・面接試験準備 中学生で作成した自己作品（3点以内）

② 学力検査に基づく選抜

(1) 配点と満点

学力検査 教科	調査書の評定の取り扱い		学力検査	調査書	* ESAT-J
	国・数・英・社・理	その他の科目			
国・数・英・社・理	1 倍	2 倍	7 0 0	3 0 0	2 0

* ESAT-J(中学校英語スピーキングテスト)については令和4年7月に都教委から配布された資料をご覧ください。

(2) 内容について

学力検査は全教科、都立高校共通問題で実施します。

晴海総合高校の入学者選抜に関するよくある質問

Q 1 過去の入試倍率はどれくらいですか

A 1 過去3年間の入試データは下記のとおりです。

	年 度	募集人数(A)	応募者数(B)	受検者数	合格者数	倍率(B/A)
推 薦	4 年度	8 4	2 1 2	1 9 3	8 4	2. 5 2
	3 年度	8 4	1 8 1	1 8 1	8 4	2. 1 5
	2 年度	8 4	1 7 7	1 7 7	8 4	2. 1 1
第一次募集	4 年度	1 9 2	3 3 9	3 3 1	1 9 5	1. 7 7
	3 年度	1 9 2	2 2 7	2 2 0	1 9 4	1. 1 8
	2 年度	1 9 2	1 9 0	1 8 4	1 8 4	0. 9 9

(第一次募集の募集人数が7割ないのは、転勤枠などの別枠が4名分あるためです)

Q 2 【推薦】推薦入試のために、どんな準備をすればよいですか。

A 2 まずは中学校での勉強や部活動・委員会活動などにしっかり取り組んでください。

そして、作文・個人面接のために、自分の意見や自分自身を表現する力を身につけてください。

Q 3 【推薦】一般推薦と、文化・スポーツ等特別推薦は両方受検することができますか。

A 3 可能です。ぜひ併願（両方出願）してください。

Q 4 【推薦】過去の作文の問題が知りたいです

A 4 過去3年間の作文テーマは次の通りです。

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
作文問題	【一般推薦】あなたが自ら努力して目標を達成した経験と、その経験を高校生活でどのように活かしていくか、それぞれ具体的な例を挙げて560字以上600字以内で述べなさい。 【特別推薦】あなたが受検する種目において、コロナ禍で活動が制限された中、技術・技能の向上のため工夫をして取り組んだことについて、具体的な例を挙げ、その経験から何を学んだか、それぞれ具体的な例を挙げて560字以上600字以内で述べなさい。	【一般推薦】あなたが誰かと目標に向かって協力した経験と、その経験を高校生活でどのように活かしていくか、それぞれ具体的な例を挙げて560字以上600字以内で述べなさい。 【特別推薦】あなたが今回受検する種目の魅力と、その活動を通して得られたことについて、それぞれ具体的な例を挙げて560字以上600字以内で述べなさい。	【一般推薦】あなたが今まで経験した「継続は力なり」という言葉の実体験を具体的に述べ、そこから学んだことを本校でどのような場面で、どのように生かすか、あなたの考えを560字以上600字以内で具体的に述べなさい。 【特別推薦】健康な心と身体を保つために必要なことは何だと思いますか。具体的な例を挙げ、その根拠を、560字以上、600字以内で説明しなさい。

Q 5 【推薦】作文試験についての詳細と、対策方法を教えてください。

A 5 時間は50分、字数は600字程度です。

具体例をふまえて自分の意見を書くには、構想メモを作り、構成や表記に注意して文章を書く練習を積むことが大切です。また、漢字の間違い等がないよう本番までにしっかりと練習をして下さい。



Q 6 【推薦】個人面接はどのように行われますか。

A 6 受検者1名に対して、面接官複数の形で行います。



Q 7 【推薦】パーソナルプレゼンテーションとはどのようなものですか。

A 7 パーソナルプレゼンテーションとは、自己表現のことです。発表を通して、

自分の個性や能力を表現するものです。面接官に伝わるよう表現してください。

与えられた3分間の時間を十分に使って時間内でアピールすることも採点の対象となります。

Q 8 【推薦】パーソナルプレゼンテーションは、具体的にどのようなことをすればよいのでしょうか。

A 8 基本的に何をするかは自由ですが、例として次のようなことが考えられます。

(1) 教科の学習活動に関すること

例 興味・関心がある教科の学習活動の具体的な成果や、芸術や体育などの分野での特技を発表することを通して自己表現を行う。

(2) 特別活動等に関すること

例 部活動や委員会活動、生徒会活動などで得た具体的な成果を発表することを通して自己表現を行う。

(3) その他の活動に関すること

例 ボランティア活動など、校外での活動体験の発表を通して自己表現を行う。

Q 9 【推薦】パーソナルプレゼンテーションで気をつけることはありますか。

A 9 次のような発表にならないよう注意して下さい。

(1) 得意な楽器を演奏するだけ

パーソナルプレゼンテーションはいわゆる一芸入試のように技術が上手か下手かを評価しているわけではありません。その演奏にこめられたことを自分の言葉でも表現しましょう。

(2) 用意してきた原稿を読むだけ

これでは自己表現とは言えません。内容をしっかり頭に入れてスピーチして面接官に伝わるようにしましょう。



Q10 【推薦】パーソナルプレゼンテーションで物を持ち込んでもいいですか。

A10 基本的には何を持ち込んでも構いませんが、準備の時間が必要であれば1分程度で、あとは3分間のプレゼンテーションの時間となります。準備に時間がかからないように工夫しましょう。なお、高校から受験生の皆さんに物を貸し出すことはできませんのでご了承ください。

(1) 晴海総合のコンセンートを借りたい

晴海総合のコンセンートは使用できません。例えばCDラジカセから音を流したい場合は、電池を使って音を流すようになります。パソコンの使用も同様です。モバイルバッテリーなどで電源を確保してください。

(2) スマートフォンを使用したい

作文検査中はスマートフォンを持ち込むことができませんが、パーソナルプレゼンテーションのときのみ持ち込んで使用することはできます。面接前に返却をします（面接後に作文の場合は、面接終了後にいったん預かります）。

Q11 入学者選抜の具体的な日程を教えてください。

A11 東京都教育委員会のホームページ (<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/>) にも記載されておりますので、併せてご確認ください。

【令和5年度東京都高等学校入学者選抜の日程について】

選抜の種類		入学願書受付日	検査実施日	合格発表日
推薦に基づく選抜		インターネット出願 入力期間：R4.12.20～R5.1.18 書類提出期間：R5.1.12～18	1月26日（木曜日） ・27日（金曜日） 原則として1日で実施（26日）	2月2日 （木曜日）
学力検査に基づく選抜	第一次募集 及び分割前期 募集	インターネット出願 入力期間：R4.12.20～R5.2.7 書類提出期間：R5.2.1～7	2月21日 （火曜日）	3月1日 （水曜日）
	第二次募集 及び分割後期 募集	3月6日（月曜日）	3月9日 （木曜日）	3月15日 （水曜日）

※ 第二次募集及び分割後期募集と同日程でインフルエンザ等学校感染症罹患患者等に対する追検査を実施します。

Q12 インターネット出願について教えてください。

A12 本校では、令和5年度入試の推薦に基づく選抜、学力検査に基づく選抜（第一次募集）において、インターネットによる出願受付を行います。詳細は東京都教育委員会ホームページや中学校の進路担当または担任の先生に確認してください。なお、合格発表も個別に合否がわかるシステムになっています。（合格通知書の交付・入学手続きについては来校しての対応となります）。

Q13 今年から始まるESAT-J(中学校英語スピーキングテスト)の結果は入試でどのように活用されますか？

A13 「学力検査に基づく選抜の第一次募集」において活用します。これまでの「学力検査の得点と調査書点の合計」に、ESAT-Jの結果を加えて総合得点とします。調査書に記載される予定のESAT-JのA～Fの評価を、全都立高校共通の基準に従い0点～20点に点数化します。詳しくは東京都教育委員会ホームページの「中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) のお知らせ～都立高校入試への活用について～」を見てください。

Q14 入試当日に携帯電話を持参してもいいですか。

A14 携帯電話・スマートフォン・時計機能以外の機能を備えた時計・腕時計型端末の持ち込みは原則できません（パーソナルプレゼンテーションでスマートフォンを使用する場合は面接時に返却します）。

東京都立晴海総合高等学校
〒104-0053 東京都中央区晴海1-2-1

TEL 03-3531-5021